第 16回 定期総会

功労賞 個人5名を表彰

グループわ の令和元年度功労賞に選ばれた個人5名が第16回定期総会で表彰されました。表彰式には選ばれ た5名全員が出席。水町理事長から「長年にわたってボランティア活動に励み、グループわ の発展に貢献され ました」と感謝の言葉があり、表彰状と副賞が手渡されました。その後、皆さんの活動ぶりがパワーポイント で紹介されました。 受賞された皆さま(順不同、敬称略)



仲良し学級に向き合って

福祉13期 **南形**

KSCに入学した直後、学習支援を依頼 され、気軽に始めた。コミュニケーション の全く取れない子供に接し、呆然! 早速



「つみき」という訓練校に通った。たくさんの親子 に圧倒された。大小を教えるのに、新聞紙で大きな ボール (70センチ位)を作り、「大きい」と100回 以上言って「大」を教える。次に小さいボールを作 り同じように「小」を教える。すべての概念を教え るのに途方もない時間とプロセスが必要だった。目 に見えない障害の重さに打ちひしがれた。ある程度 理解したつもりでも、一人一人違う対応が必要で、 今でも戸惑うことも多いが、寄り添うことの大切さ を教えられた。自分も成長させてもらったと思う。

このような、機会を与えて下さった当時のグルー プわ の先輩たちに感謝しています。

わ 功労会員表彰を受けて

福祉13期 内藤 宜子

功労会員に推薦すると区会長の細野さ んに聞かされたときは、思ってもみなかっ たことなので止めてとお願いしました。



須磨パティオのお買いものサポータでお世話に なっている田路さんが内々に聞いたと喜んでくれ て、やっと受賞を決めましたが当日まではドキド キでした。

一途な性分で、まじめ以外に取得のない私でも 区会のお手伝いを続けてこられたのは、周りの皆 さんの支えのお蔭と心から感謝しております。

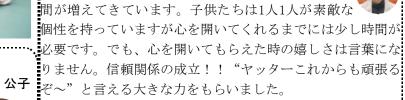
⑤中村 宏栄(福祉 9期)

①長谷川雅江(福祉 9期)②南形 公子(福祉 13期)

③堤 健(生環 9期) ④内藤宜子(福祉 13期)

子ども達から力をもらった! 福祉9期 長谷川雅立

カレッジに入るまでは全くボランティアに無関心 だった私が今は「なかよし学級」の子供たちとの時 間が増えてきています。子供たちは1人1人が素敵な



今、彼方此方でボランティアの後継者不足が起きています。 頑張らずに出来るボランティアへの一歩を踏み出してくださ るとうれしいです。きっと良い出会いがあるかも!

地域で恩返しを続けたい

生環9期 堤

シルバーカレッジの『再び学んで、他のため」 に』に共感し、リタイア後の林住期をボラン ティア活動に重点を置いてやってきました。特 に東灘の地域は「梅は岡本、桜は吉野・・」と詠われる ほど有名な地域でした。その梅の復活を求めて活動を続 けてきました。その中で地域の皆様とつながり、フレマ チの情報化支援、こども活動の支援、婦人活動の支援な ど幅広く「梅一つ火会」として貢献してきました。

梅一つ火会→https://www.us3.jp/souryu/umehitotsu bikai/合せて、自然共生都市「こうべ」づくりを、しあ わせの村の「いきもの会議」の活動を通じて支援してい ます。

,....

むかしあそび研究会

福祉9期 中村

日本の昔の遊びを自分の知っている範囲で 伝えたらと思っていました。私等の少年時代 は戦後の何もない時代でした。それでも草木や 古新聞などで遊んでいました。自分で作った物で遊ぶ 楽しさを知り、壊れたら自分で修理して、大事にして いました。

今は何でもある時代ですが、自分で作った物で遊ぶ 楽しさを少しでも感じてくれたらと思い、子ども等に 作りやすいように材料を揃えてやり、作る順序や道具 の使い方を教えています。作って調子よく遊べた時の こどもの笑顔を見るのが楽しみです。